



全日本鳥フォトコンテスト Japan Bird Festival 2012 in Abiko

全日本”鳥”フォトコンテスト(BIRD-1グランプリ)は、日本最大の鳥のイベント”ジャパンバードフェスティバル(JBF)”の実行委員会が主催する野鳥写真の公募展です。ぜひ力作をご応募ください!

テーマ ①生態・行動部門「飛翔やさえずり、採食、水浴び、かわいい・かっこいい表情など、鳥たちが見せてくれるさまざまな行動や生態を捉えた写真」
②環境部門「四季折々のさまざまな風景の中にある鳥たちの姿、生息環境の異変や変化の中で生きる鳥たちを写した、問題提起の意味も込めた写真」



▲生態・行動部門グランプリ「飛躍」増井俊一さん ▲環境部門グランプリ「水影」市橋孝俊さん

表彰 グランプリ…各1点(賞金10万円、賞状、副賞)、準グランプリ…各1点(賞金3万円、副賞)、入賞(副賞)※入賞作品は、引き伸ばしてパネル展示します。

応募形態 2Lサイズ(127×178ミリ)のプリントと、2MB以上のデジタルデータ(JPEG)をCD-ROMで提出。各部門1人3点まで。国内外を問わず、未発表の鳥の写真※ご自身のホームページや展覧会などで、営利を目的とせずに発表されたものであればご応募いただけます。※鳥の生活に大きな影響を与えていることが明白な写真である場合、選考の対象から外します。また、投稿もお控えください。※一眼レフカメラ、デジスコなど撮影機材は問いません。

応募方法 応募写真の裏側に必要事項を記入した専用の応募票を貼り付け、記録メディアを同封し郵送。※応募票は、ジャパンバードフェスティバル公式サイトからダウンロードできます。 <http://www.birdfesta.net>

締切日 8月31日(金)必着

応募手数料 1部門につき1000円。無記名の郵便為替(普通為替または定額小為替)を作品とともに同封してください。

審査員 石丸喜晴さん(デジスコ写真家)、叶内拓哉さん(野鳥写真家)、戸塚学さん(野鳥写真家)、♪鳥くん(我孫子市鳥の大使)、JBF実行委員

入賞作品の発表 JBF2012期間中(11月3・4日)、親水広場水の館3階の「研修室」で展示するとともに、JBF公式サイトにも掲載します。

主催 JBF実行委員会

送付先・問 〒270-1192市役所手賀沼課内(住所省略可)「全日本鳥フォトコンテスト」係、手賀沼課・内線467

ダブルダッチコンテストワールド2012

我孫子中学校出身・市内在住の福田達也さんのチームが世界大会優勝!!



▲市長表敬訪問

3月25日に渋谷公会堂(東京都渋谷区)で開催された「DOUBLE DUTCH CONTEST WORLD 2012」で、市内在住の福田達也さんのチームが優勝しました。ダブルダッチとは2本のロープを使って3人以上で跳ぶなわとびで、スピード、規定、フリースタイル、フュージョンの4種目があります。

福田さんのチームはフュージョン(アクロバットな演技と音楽を融合させた独自の演技)部門に参加。前日に行われた予選には日本全国から150チームが参加し、15チームが決勝へ。各国の予選を勝ち抜いた海外チーム5チームを加え、20チームで競い、見事世界大会での優勝を勝ち取りました。

鳥の博物館へ行ってみよう!



鳥の博物館 ☎7185-2212

鳥の博物館企画展好評開催中!

日本の鳥の剥製標本323種345点を一堂に公開

鳥の博物館では、現在、第63回企画展「日本の鳥—鳥博コレクション展—」を開催中です。

5月は、気候もよく散策には最適な季節です。手賀沼遊歩道でのバードウォッチングと合わせて、鳥の博物館で日本の鳥ウォッチングもぜひお楽しみください。

期間 11月25日(日)まで

場所 鳥の博物館2階企画展示室



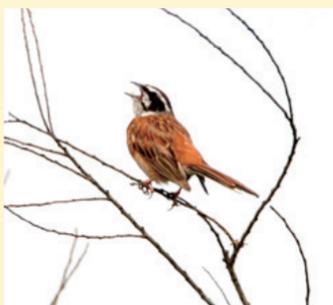
▲身近な鳥を見つけて会話がはずむ来館者

あびこ身近なとり

83

ホオジロ(ホオジロ科)

写真 安野昌彦(鳥の博物館友の会)
文 塩田いづみ(鳥の博物館学芸員)



春になるとこすえやヨシのとっぺんなどで、胸をはった姿勢でさえずります。さえずりはチョッピーチチ・ピツーチリリなどと鳴き、「一筆啓上つかまつり候」

などと例えられたりします。

ホオジロは日本では屋久島以北の全土に留鳥として生息しています。低地や低山帯のヤブや樹林の林縁などでよく見られます。一夫一妻で繁殖し、地上やヤブの小枝の叉にメスが椀型の巣を作り、抱卵もメスのみが行います。オスは警戒にあたりさかんにさえずります。今の時期、市内の岡発戸・都部の谷津田でもホオジロのさえずりをきくことができます。

あびこ植物図鑑

297

ヤブニンジン(藪人參) セリ科

文・写真 佐久間 俊行



4月の半ばに布佐地区の宮ノ森公園を訪れると、様々な春の草花に交じってヤブニンジンが白い小さな花をつけていました。

ヤブニンジン山野の木陰や竹やぶなどに生える多年草で、草丈が50cmほどあり、葉や茎に多くの毛が見られます。

藪人參とは、藪に生え、葉がニンジンの葉に似ていることからつけられた名です。

花期は4~5月で、内側に曲がった白い5枚の花弁があります。また、花には雄しべと雌しべが揃った両性花と、雄しべだけの雄花とがあります。花は小さくて目立ちませんが、花穂の形がおもしろく、人目をひきます。

消費生活センターだより2

☎04-7185-0999



その床下工事は本当に必要?

「床下換気扇の点検に来ました」と言って自宅を訪問した業者に、「換気扇は大丈夫ですが、床下に水漏れが見つかったので、すぐに修理しないと柱が腐って大変なことになりますよ。」と言われ、強引に高額な補修工事の契約をさせられたなどの相談が寄せられています。

床下の状態を自分で確認することは難しいため、業者に言われた言葉をそのまま信じてしまいがちですが、その場ですぐに契約せずに本当に必要な工事なのか、工事代金は適正な価格なのか、他の業者からも見積りを取るなどして確認しましょう。心配な時は消費生活センターにご相談ください。

相談受付日時

平日、第2、4土曜日 午前10時~午後5時30分
アビイクオーレ2階(イトーヨーカドー我孫子南口店)